

八戸の水産品を全国発信!多彩な「食」で活発な商談

チャレンジ&コラボレーション

加工メーカー 23日八戸で展示商談会

歓迎ごあいさつ

平素は八戸市の水産加工品につきまして、ご愛顧ならびに特段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。



八戸市は青森県の南東部に位置し、人口約25万人、水産業を一大基幹産業とする全国屈指の港町であり、また平成14(2002)年12月の東北新幹線「はやて」の八戸駅開業により首都圏との利便性の飛躍的向上効果を生かし、レジャー・観光振興に市民一丸となつて力を注ぐ北東北の中核都市であります。

三陸沖の好漁場を擁し、全国屈指の水揚げ量を誇るイカをはじめ、サバ・イワシ・高級原魚

新たなパートナーシップ構築へ

はちのへ水産加工品展示商談会運営協議会

会長 福島 哲男

など多数の新鮮な魚介類が活気あふれる八戸魚市場に水揚げされ、充実した冷凍・加工施設を背景に優れた水産品を豊富に揃えた水産加工品・珍珠類を生み出し、国内の流通・サレシス業をはじめ多数の来場者を賜り、大好評のうちに盛大に執行されました。あらたな健康志向、安心・安めてご来場の皆さまに厚くお礼申し上げます。

今回も産地八戸の全展示とともに「商談情報交換や交流懇親会」の情報交換や交流懇親会、国内の流通・サレシス業をはじめ多数の来場者を賜り、大好評のうちに盛大に執行されました。あらたな健康志向、安心・安めてご来場の皆さまに厚くお礼申し上げます。

惣宝水産

うまみ凝縮の天日干し

惣宝水産(福島哲男社長)は、昨年末からイカのうまみがたっぷり詰まった「天日干しシリーズ」を発売した。一つ「サバやキチジの天日干し」を発売した。一つ「サバやキチジの天日干し」を発売した。一つ「サバやキチジの天日干し」を発売した。



天日干しシリーズ

惣宝水産(福島哲男社長)は、昨年末からイカのうまみがたっぷり詰まった「天日干しシリーズ」を発売した。一つ「サバやキチジの天日干し」を発売した。一つ「サバやキチジの天日干し」を発売した。

は限られる。イカやサバなどはグループ企業の福島漁業が漁獲した魚を活用し、原料を厳選する。同社は締めサバ製品の専門メーカー。人気の「かぶら漬」のほか、「あぶり焼き」「田楽たき」「酢みそ和え」といった新たな商品提案でマーケットの注目を集める。市販用だけでなく、駅弁や外食など販売チャネルが広がっている。

▼惣宝水産(株)八戸市大字鮫町字小舟渡平10の37、☎0178・33・2155